

5G整備記録

実施日時: 2022.7.25

実施者: 中島、齋藤,

Horizontal focusing analyzerのテスト

2022年7月25日(月)

可変型HFAの詳細情報

- Thickness of PG crystals : 2 mm
- Dimensions of each crystal: (top and bottom) W22 × H30 mm, (middle) W22 x H40 mm.
- Mosaic spread 30' (?)
- Number of crystals : 3 (rows) x 9 (columns)



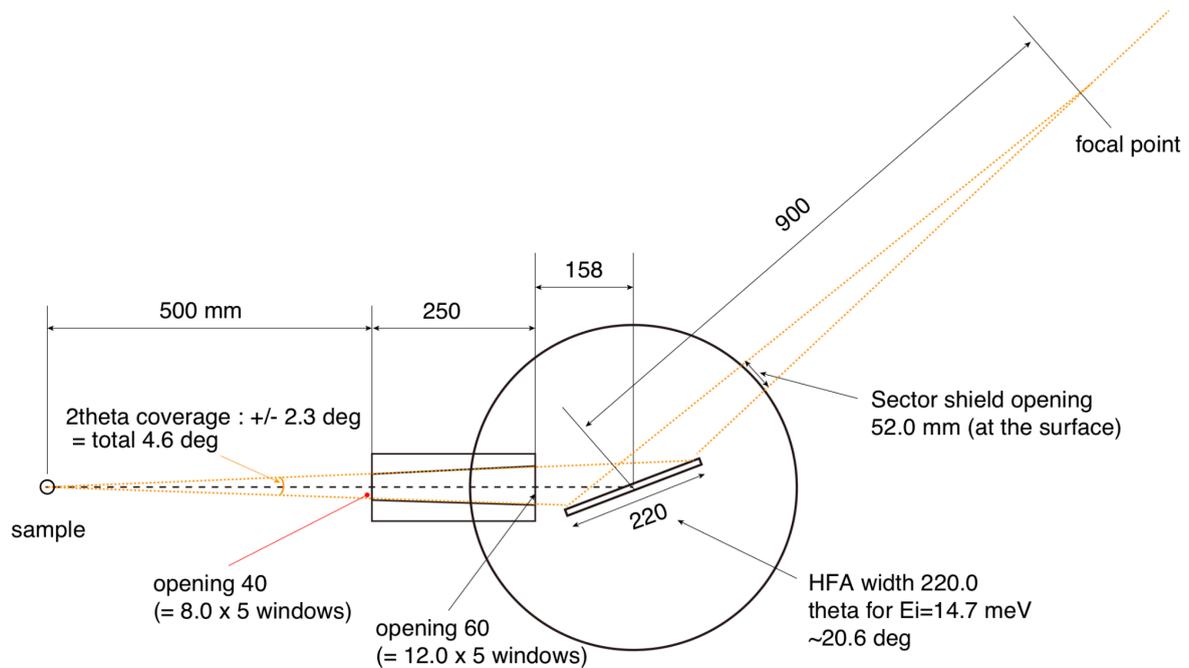
集光光学系

HFAを使うためのラジアルコリメータを探したところ、3枚羽と5枚羽のものが見つかった。

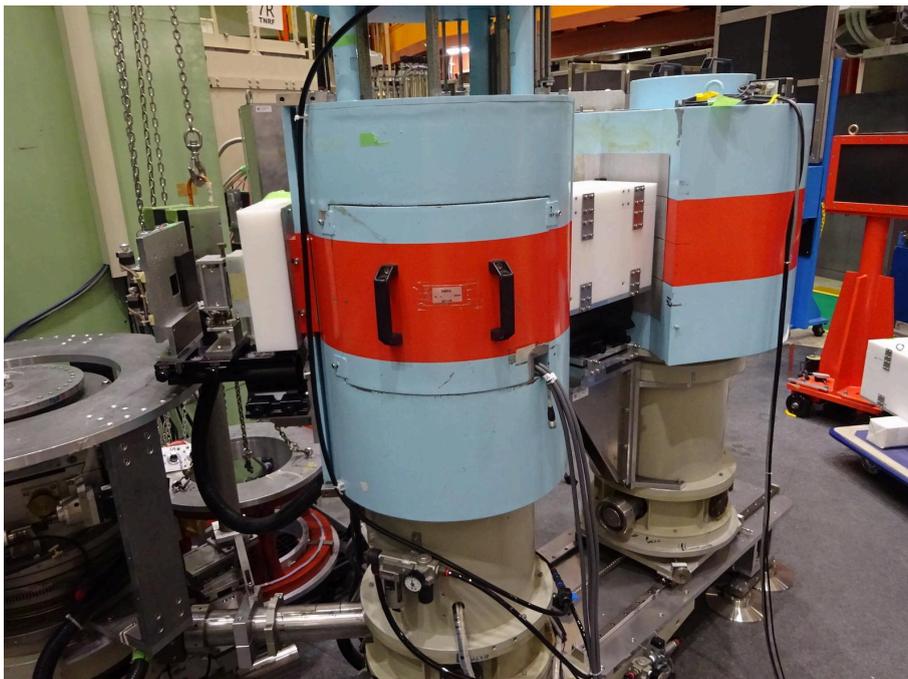
・3枚羽: Sample-Analyzer間が650 mm用

・5枚羽: Sample-Analyzer間が900 mm用
であった。Helmholtz coilをセットした時にはSam-Ana間は795 mm以上になるため、5枚羽の方
を選択することにした。(この次に予定されている実験はhalf polarizedの非弾性のため)

Sample-Analyzer間、Analyzer-Detector間を両方とも900 mm(実際は908 mm程度)として、
Analyzer-Detector間にはSupermirror analyzer設置用のポリエチブロックを設置した。



セクターシールドは通常より一つ広め(A3低角側)に開ける必要がある。セクターシールドセン
サーにアルミ板を貼り付けて、センサーを点灯させる。



2theta低角の時にAnalyzer-Detector間にdirect beamおよびその周辺の空気散乱が入ってくることを考え、A-D間のポリエチボックスの6G側には厚手のB4Cゴムを貼ることを検討中。

HFA(GPIB) controller

HFAコントローラーが1台足りなかったのを、浅見さんにIQBRCの倉庫から持ってきてもらう。さらにコントローラー内部の電池が切れていたのを交換した。

モデル: KOHZU SC-400

- Axis 1-4 : コントローラー1 (GPIB adr. 8)
- Axis 5-8 : コントローラー2 (GPIB adr. 9)

SPICEからaxis 1-8の全てが動かせることを確認した。

HFAの設置

そのままではAnalyzer sector shieldの中に入らないため、まず台座を取り外し、先に台座をanalyzer shieldの中に設置し、それからアナライザ本体を設置してネジ止めする。その後、コントローラーからのケーブルを接続し、ケーブルを右下の角に集めて蓋を閉める。

